



# 人権教育を推進するために

～人権教育に関する教職員の意識調査(2019年11月実施)結果から～

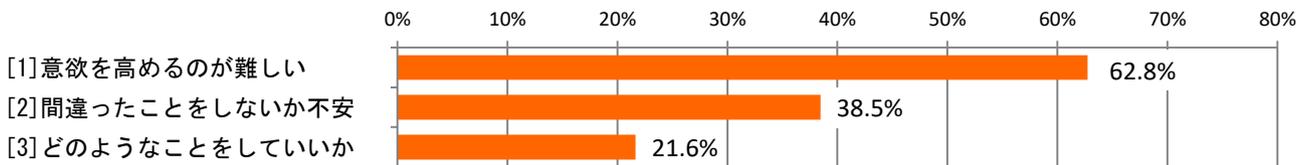
2021(令和3)年  
第3号  
京都府教育委員会

人権教育に関する教職員の意識調査の問13では、「**人権学習での困難**」について質問をしました。特に、児童生徒に指導をしていく上で重要な[1][2][3]の回答を下のグラフにまとめました。(全体の回答は、「報告書」を参照ください。)

【問13】児童生徒に人権について考えさせる(人権学習を進める)際に、**現在あなたが困っているのはどのようなことですか**。次のうちから3つ以内で選んでください。

- [1] 子どもの意欲や関心を高めるのが難しい
- [2] 間違ったことをしないか(差別をばらまいてしまうのではないか) 不安である
- [3] どのようなことをしていいかわからない
- [4] 「人権学習資料集」の活用方法がわからない
- [5] 研修を受ける機会が少ない
- [6] 学校全体で取り組む体制(雰囲気)が整っていない
- [7] その他

「人権学習での困難」の回答結果([1]～[3])



全体の約6割の教職員が、「**子どもの意欲や関心を高めるのが難しい**」と回答していました。人権についての知識を単に一方的に教え込んでも、意欲や関心は高まりません。児童生徒が「**協力**」「**参加**」「**体験**」を通じて、「**感じ、考え、行動する**」学習に取り組ませることが重要です。

京都府教育委員会作成の「**人権学習資料集**」には、「**感じ、考え、行動する**」ための学習教材を掲載しています。一部を紹介します。

### 人権学習資料集<小学校編Ⅳ> 「バリアフリー」について考えよう



#### 「バリアフリー」について考えよう

名前 ( )

1. 4つの事例について、「あってはいけないこと」「しかたがないこと」について考えましょう。

【事例1】  
駅にエレベーターがないことによって、つばさんの行動が制限されるのは、あってはいけないことでしょうか、しかたがないことでしょうか。  
( ) あってはいけない ( ) しかたがない

【事例1】  
つばさんは、生まれつき足が不自由で、車いす生活をしている高校1年生です。中学生までは、親といっしょに外出することがほとんどでしたが、高校生になったので、自分1人でいろいろな場所に出かけたいと思っています。しかし、家の近くの駅には、エレベーターがなく、電車に乗るたびに駅員さんに手伝ってもらうことになりました。「毎回悪いな」という気持ちが強くなり、つばさんは出かけるのがだんだんおっくうになり、最近は家にこもりがちです。

「バリアフリー」に関する事例を読んで、「あってはいけないこと」か、「しかたがないこと」かを考える。

### 人権学習資料集<中学校編Ⅱ> ひょうたん島問題



#### 人権学習展開例 第2・3学年

- 主題名 多文化共生社会の実現
- 教科名 ひょうたん島問題～多文化共生社会の実現を目指して～
- 人権学習の視点 個別的な視点「外国人の人権問題」
- 主題・教材について

「ひょうたん島」の伝統が根付いた架空の島「ひょうたん島」で、別の2つの島から労働や新生活を求めて移住してきた人々との間で起こる問題を、ロールプレイを通して体験させる。その中で、文化の違いや様々な考え方があふれること、そこから生じる違和感や互いに折り合いをつけなければならない状況を感じさせ、多文化共生社会の実現を目指すためには、一人一人が互いを認め、尊重し合う気持ちを大切にしなければならないことを学ばせたい。

●ねらい  
多文化共生社会の実現に関心を持たせ、文化や考え方が自分と異なる人々と共に暮らす社会においても、他者を尊重し、理解する気持ちを大切に行動しようとする態度を身に付けさせる。

文化の違いから生じる問題をロールプレイを通して考える。

### 人権学習資料集<高等学校編Ⅱ> 就職差別解消に向けた取組



#### 面接を想定した質問 ○×クイズ

答えて良いものには「○」を、答える必要のないものには「×」を付けてみましょう。

- 1 あなたの学校はどんな学校ですか。 ( )
- 2 学校までの通学方法を教えてください。 ( )
- 3 本籍はどこですか。 ( )
- 4 最寄り駅から自宅までの道順を教えてください。 ( )
- 5 得意な教科は何ですか。 ( )
- 6 高校生活の一番の思い出は何ですか。 ( )
- 7 家の周囲は住宅街ですか、工場街ですか。 ( )
- 8 あなたが生まれ育ったところは、現住所と同じですか。 ( )
- 9 家族は何人ですか。 ( )
- 10 あなたの趣味は何ですか。 ( )
- 11 お兄さん(お姉さん)は、もう働いていますか。 ( )
- 12 お母さんは、働いていますか。 ( )
- 13 家族の中に、病気で寝込んでいますか。 ( )

就職選考時の差別につながる「答える必要のない質問」はどれか、クイズ形式で考える。

また、39歳以下の年齢層では、「**間違ったことをしないか不安である**」と「**どのようなことをしていいかわからない**」と回答する率が高い傾向になりました。次ページで紹介する、「**人権学習資料集**」等を活用し、模擬授業等を通じて教職員の指導力の向上を図ることも重要と考えられます。

<京都府教育委員会作成 人権学習資料一覧表（個別的な視点）>

これは、「人権学習資料集」に掲載した「個別的な視点」に関する資料の一覧表です。

京都府教育委員会では、2005（平成17）年度から、年次計画的に「人権学習資料集」と「人権学習実践事例集」を校種別に作成しています。

人権学習だけでなく、**教職員の研修資料**としても活用できます。

		小学校編Ⅰ(H17年度)	小学校編Ⅱ(H18年度)	小学校編Ⅲ(H19年度)	小学校編Ⅳ(H28年度)
個別的な視点	問題 同和		⑩ 4年「ざる」	⑩ 6年『誇り』をかけた闘い ⑪ 6年「人の世に熟あれ人間に光あれ」	
	女性	⑫ 2年「いろんな あそび 見つけたよ」		⑫ 5・6年「どっちがやるの？」	
	子ども	⑬ 1年「かえりみち」 ⑭ 2年「ドッジボール」	⑬ 3・4年「あなたならどうする？ どう思う？」 ⑭ 4年「友達」	⑬ 5年「たすけにいこう」 ⑭ 5・6年「子どもだけれど」	⑬ 5・6年「いじめは残酷だ」 ⑭ 3～6年いじめの種 ほくめつ作戦～見つめ直そう 自分のクラス～
	高齢者	⑮ 1・2年「おじいちゃんやおばあちゃんたちの一日」 ⑯ 2年「大きな おばあちゃん」	⑮ 3・4年「ぼくの おじいちゃんとおばあちゃん」	⑮ 5・6年「ばあちゃん、家に帰ろう」	
	障害のある人	⑰ 1・2年「きこう はなそう かおを 見て」	⑰ 3・4年「どんなことができるかな」	⑰ 5・6年「バリアフリーってどんなこと？」 ⑱ 5・6年「コミュニケーションしてみよう」	⑱ 5・6年「見た目だけでは分からないけれど知っていた？」 ⑲ 6年『バリアフリー』について考えよう
	外国人	⑲ 1年「せかいの がっこう」	⑲ 3年「いろいろな国」 ⑳ 4年「二つの祖国を持って」	⑲ 6年「サムルノリ」	⑲ 2・3年「どこからきたのかな？」 ⑳ 5・6年「国境を越えた絆」 ㉑ 4年「お互いのことを認め合おう」
	難病患者等	㉒ 1年「うれしい おてがみ」		㉒ 6年「エイズと闘った少年」	
	ハンセン病				
	さまざまな人権問題		㉓ 4年「電子メールがきたよ」	㉓ 5・6年『掲示板』って知ってる？	㉓ 4年「いろいろな性ってなんだろう？」
	社会情勢の変化等により顕在化している人権にかかわる課題				㉔ 5・6年「こんな時 あなたならどうする？」 ㉕ 5・6年「それって本当？」



		中学校編(H20年度)	中学校編Ⅱ(H29年度)	高等学校編(H21年度)	高等学校編Ⅱ(H30年度)
個別的な視点	問題 同和	① 2年「花文字を識ること」 ② 3年「我が子へ」	③ 3年「結婚差別を考えよう」 ④ 3年「統一応募用紙から学ぶ」	⑥ 「被差別部落の歴史」 ⑦ 「差別と向き合い、乗り越えるために～結婚差別を考える～」	② 「被差別部落の歴史から学ぶ 古代～中世編/近世～近代編」 ③ 「今でも部落差別はあるのですか」 ⑬ 「事前登録型本人通知制度」/ 「就職差別解消に向けた取組」
	女性	⑬ 3年「男女雇用機会均等法」		⑧ 「素敵な人間関係を築くために」	④ 「女性の役割？ 男性の役割？」
	子ども	⑭ 1年「ラストシーンはこうでなくちゃ(シーン3を創作しよう)」 ⑮ 2・3年「世界の子どもたちは今」	⑤ 1年「どうして？」	⑨ 「児童虐待」	⑫ 「いじめをなくすために自分ができることは何だろうか？」
	高齢者	⑯ 3年「年輪」		⑩ 「共生社会の実現をめざして」	⑤ 「高齢者と共に生きるために」
	障害のある人	⑰ 1年「ともに生きていくために」 ⑱ 2年「ノーマライゼーションの実現に向けて」	⑥ 2年「お互いを理解しよう」 ⑦ 1年「困っている人に声をかけよう」 ⑧ 2・3年「視覚障害者・聴覚障害者への合理的配慮はどうすればいい？」	⑪ 「ともに生きる～共生社会の一員として～」	⑥ 「障害の社会モデルと障害者権利条約」/ 「障害者差別解消法と合理的配慮」/ ⑦ 「パラリンピックの意義」
	外国人	⑲ 1・2年「ふれあい」 ⑳ 3年「人は知ること、たくましくなれる、優しくなれる」	⑨ 3年「ヘイトスピーチって何？」 ⑩ 2年「ひょうたん島問題」	⑫ 「心の国際化をめざして～外国人とともに～」 ⑬ 「みんなに知ってほしいこと」	⑧ 「ヘイトスピーチの背景」 ⑨ 「違いを認め、共に生きる」
	難病患者等	㉒ 3年「命尊し一人名を名乗る意味」		⑭ 「打ち明けてくれてありがとう 孤独と絶望からの生還」 ⑮ 「もしそれが私だったら～100年に及ぶ人権侵害の歴史と現状～」	
	ハンセン病				
	さまざまな人権問題	⑳ 1年「送信ボタンはOK？」 ㉑ 2年「言葉の力、私の思い～あなたはどんなメッセージを送りますか？」	⑪ 2年「さまざまな性について考えよう」	⑯ 「静寂社会に潜む震を発見せよ」 ⑰ 「私のここを見てください～公正な採用選考がされる社会をめざして～」	⑩ 「二次的被害を与える加害者とならないために」 ⑰ 「多様な性って何だろうか？」
	社会情勢の変化等により顕在化している人権にかかわる課題		⑫ 2・3年「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現を目指して」 ⑬ 1年「だれにでも、こころが苦しいときがあるから・・・」		⑭ 「北朝鮮当局による拉致問題等に関する学習」

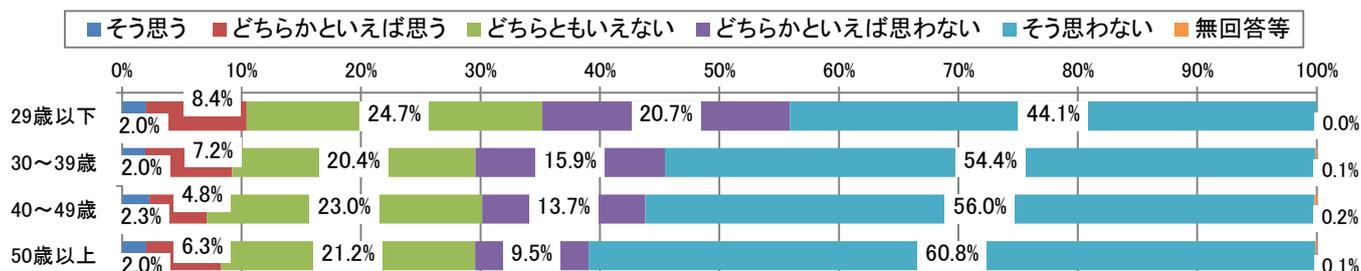


他校種の教材を活用したい場合は、管理職又は各校の人権教育担当者にご相談ください。

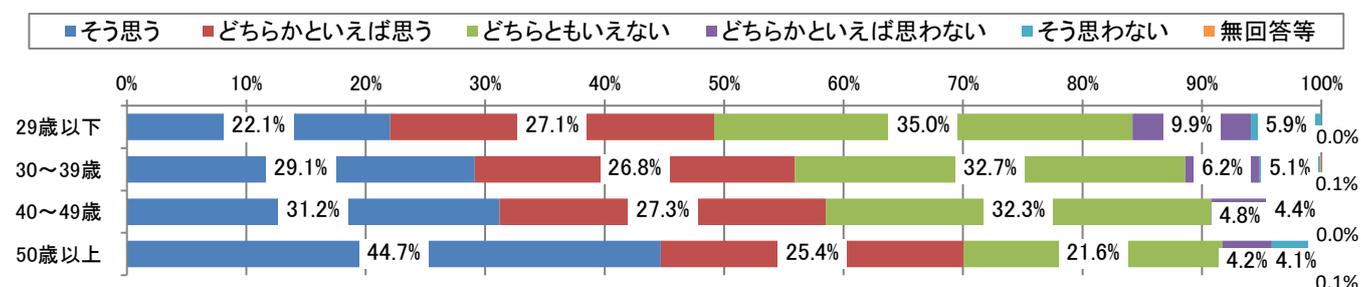
# 性別による「らしさ」から「自分らしさ」へ

人権教育に関する教職員の意識調査の問10「人権問題に対する考え方」では、**女性の人権問題**に関して「子育ての間は、母親は育児に専念するべきだ。」と「国会で女性議員の比率が低いのは問題だ。」という考え方に対して、「どのように思うか」を質問しました。

「子育ての間は、母親は育児に専念するべきだ。」の年齢層別回答結果



「国会で女性議員の比率が低いのは問題だ。」の年齢層別回答結果



(公財) 人権教育啓発推進センターの人権啓発パンフレット「女性の人権」では、男女共同参画社会の実現を遅らせている背景には、「男は仕事、女は家庭」といった**固定的な性別役割分担意識**※1などの考え方があると指摘しています。

職業を選択したり家事を担ったりすることや、やさしい・気が付く・たくましい・積極的などの性質は、性別に関係なく身に付けたい力です。学校においても、性別による固定的な役割意識にとらわれず、**個性と能力に応じた自分らしい生き方を選択できることが大切です**。※2

「**男女共同参画の視点からの公的広報の手引**」※3は、広報作成時だけでなく、日頃の私たちの言動を見直すための参考になります。

※1 「ジェンダー」に関する女子高校生調査報告書2019(公益社団法人ガールスカウト日本連盟)では、「どのようなときに性的な嫌がらせや性差別を経験したか」という問いに対し、「女は料理が上手でなければならないように扱っている」や「女性はこうあるべきだ」という固定観念を言っている」等の回答があった。

※2 「KYOのあけぼのプラン-京都府男女共同参画計画-」(令和2年11月第4次中間案)においても、学校教育において、「男女ともに個性と能力に応じた職業選択やライフプランの形成が可能となるよう、キャリア教育の視点からの教育の充実も重要」としている。

※3 「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」(平成15年 内閣府男女共同参画局) ~あなたの作る広報をチェックしてみましょう~

- ・男女双方が想定された表現になっていますか？
- ・男性と女性がバランスよく登場していますか？
- ・男女を固定的なイメージで描いていませんか？
- ・多様なタイプの男女が描かれていますか？
- ・男女に、主従、上下、強弱の関係があるように描いていませんか？
- ・男女で異なる表現、いずれかに特有な表現をしていませんか？

# 多様な性への理解を深める

人権教育に関する教職員の意識調査の問11「人権問題の理解度」では、「性的指向・性自認に係る児童生徒への対応」について、「内容や背景をどの程度理解しているか」を質問しました。

「性的指向・性自認に係る児童生徒への対応」の回答結果



**性（セクシュアリティ）は多様<sup>※1</sup>**であり、「からだの性」「こころの性」「好きになる性」「表現する性」は様々です。「こころの性」と「からだの性」が一致せず、自身の身体に違和感を持つ子どもは、男か女のどちらかに区別されたり、性別による「らしさ」を押しつけられる度に、苦痛を感じています。そして、**周囲の無理解から生きづらさを抱えてしまう<sup>※2</sup>**ことも少なくありません。

※1 【様々な「性のあり方」】 参考：法務省HP

**性的指向**：恋愛・性愛がどうい対象に向かうのかを示す概念

- ◇対象が異性に向かう
- ◇対象が同性に向かう
- ◇対象が男女両方に向かう

**性自認**：自分の性をどのように認識しているのか、どのような性のアイデンティティを自分の感覚として持っているかを示す概念

- ◇性自認（こころの性）と生物学的な性（からだの性）が一致している
- ◇性自認と生物学的な性が一致していない

(注)すべての人が、それぞれの「◇」のいずれかに当てはまるというわけではありません。

## ※2 【性的指向・性自認に係る子どもの生きづらさの例】

- ・「体が女だから、女の制服を着なくてははいけない。」これが苦痛でたまりません。…親は「一時的な感情だ」と相手にしてくれません。
- ・授業で先生が、TVでよく見るゲイやおネエタレントを笑いや者にするような発言をしました。…一緒に笑わなければ、みんなが僕のことをゲイだと思うのではないかと怖かった…。

「子どもの“人生を変える”先生の言葉があります。」(研究代表者 日高庸晴) ~こんな子ども、いませんか？セクシュアルマイノリティの子どもたち~

## 多様性を尊重する学校の取組<sup>※3</sup>や教

職員の言葉かけが、生きづらさを抱える子どもに信頼感と安心感を与え、すべての子どもの人権感覚を養うことにつながります。

※3 例えば府立高校の制服については、スカートかスラックスを選択できるように取組が進んでいます。

以下の人権学習資料集では、性的指向・性自認に係る**指導案**、**教材**や**研修資料**を掲載しています。

人権学習資料集<小学校編Ⅳ>  
いろいろな性ってなんだろう？

人権学習資料集<中学校編Ⅱ>  
さまざまな性について考えよう

人権学習資料集<高等学校編Ⅱ>  
多様な性って何だろう？

**クイズ**

○か×で答えてね

**第3問**

○同性で結婚できる国がある。

**第1問**

○男の子は女の子をかならず好きになり、女の子は男の子をかならず好きになる。

**第4問**

○女の子は、みんなピンク色が好きだ。

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーといった「性的マイノリティ（少数者）」を表す言葉の一つとして、これらの頭文字をとって組み合わせた「LGBT」が用いられることもありますが、「性的マイノリティ（少数者）」にはLGBT以外にも、男女どちらにも恋愛感情を抱かない人や、自分自身の性を決められない・分からない人など様々な人々がいます。

**L** Lesbian レズビアン  
女性の同性愛者（心の性が女性で恋愛対象も女性）

**G** Gay ゲイ  
男性の同性愛者（心の性が男性で恋愛対象も男性）

**B** Bisexual バイセクシュアル  
両性愛者（恋愛対象が女性にも男性にも向いている）

**T** Transgender トランスジェンダー  
「身体の性」は異性でも「心の性」は女性のように、「身体の性」と「心の性」が一致しないため「身体の性」に違和感を持つ人。「心の性」によって住みたいと望む人も多く見られます。

「多様な性について考えよう1～性的指向と性自認～」パンフレット（人権教育開発センター）を加工して作成

**アウトティング（暴露）**に注意

～コラム～ アウトティング（暴露）に注意

本人の了解を得ずに、本人が公にしない性的指向や性自認を他の人に伝え、広まってしまうことを「アウトティング」といいます。アウトティングは、重大な人権侵害です。絶対にしないように、十分注意しましょう。

**カミングアウト(Coming out)**  
これまでに公にしていなかった自分の性的指向や性自認等を本人が表明すること

**アウトティング(Outing)**  
本人が公にしないことを他人が暴露すること

～某国立大学の男子学生がアウトティング後に自殺～

平成27年4月に、男子学生Aが、同じクラスの男子学生Bに、好意を抱いていることをL I N E（ライン）、ソーシャル・ネットワーク・サービスの一つ）を介して打ち明けた。その後、BはAの同意を得ず、Aが同性愛者であるということを、複数の同級生が参加するL I N Eグループで暴露した。その後、Aは心身のバランスを崩し、心療内科を受診した。Aは大学にも相談していたが、同年8月、大学構内の建物から転落し、死亡した。

出典：「多様な性に関する職員ハンドブック～職員が理解を深めるために～」

職場内で交流しましょう

教育活動や教職員の言動に、性別による「らしさ」を強調している場面や性の多様性を認めない場面はありませんか、職場内で交流しましょう。